

第 5 回(2014 年度)助成研究成果表彰 表彰式・受賞記念講演会

助成研究成果表彰は、優れた成果をあげた助成研究者に与えられるもので、本年度も16名の応募があり、技術委員会による厳正な審査により各賞の候補者を選考し、6月5日の理事会で3名の方の受賞が決定いたしました。

11月14日に鉄鋼会館において表彰式ならびに受賞記念講演会が行われました。当日は小倉理事長の挨拶、坂本技術委員長らの講評の後、理事長よりステンレス製の表彰状と副賞が受賞者に授与され、引き続き受賞者による受賞記念講演が行われました。

【各賞の受賞者】

1. 理事長賞

| | | | |
|--------|--|----|-------------|
| 賞の性格 | 環境技術及び学術の進歩を通して鉄鋼業や社会に対し、卓越した功績が認められる助成研究成果をあげた助成研究者に贈られる。 | | |
| 受賞者 | 児玉谷 仁 | 所属 | 鹿児島大学大学院 助教 |
| 助成研究期間 | 2 年間 : 2010 年 11 月～2012 年 10 月 | | |
| 研究テーマ | 有機水銀の選択的高感度分析システムの開発 | | |
| 研究成果 | 氏は従来精度よく迅速に測定することが困難であった有機水銀の分析において、高速液体クロマトグラフィー法にトリスルテニウム錯体の電気化学発光検出法を組み合わせた高感度分析システムを開発された。本分析法により、水銀の環境中での挙動解明が進むことが期待される。 | | |

2. 技術委員長賞

| | | | |
|--------|---|----|----------------|
| 賞の性格 | 環境技術及び学術の進歩に、卓越した功績が認められる助成研究成果をあげた若手助成研究者に贈られる。 | | |
| 受賞者 | 宮脇 崇 | 所属 | 福岡県保健環境研究所 研究員 |
| 助成研究期間 | 2 年間 : 2009 年 11 月～2011 年 10 月 | | |
| 研究テーマ | 緊急時土壌汚染調査用の迅速測定技術の開発 | | |
| 研究成果 | 氏は土壌汚染調査の分析法として、マイクロウェーブ抽出を利用した迅速分析技術を開発された。本分析法は約 1000 種類の汚染物質の有無を即日で判断することができ、従来の分析法では対応が困難であった事故・災害時等の緊急時の土壌汚染調査にその効果を発揮できるものと期待される。 | | |

3. 鉄鋼技術賞

| | | | |
|--------|---|----|-------------|
| 賞の性格 | 鉄鋼環境技術の進歩を通して鉄鋼業に対し、卓越した功績が認められる助成研究成果をあげた助成研究者に贈られる。 | | |
| 受賞者 | 中島 典之 | 所属 | 東京大学大学院 准教授 |
| 助成研究期間 | 2 年間 : 2011 年 11 月～2013 年 10 月 | | |
| 研究テーマ | 餌生物中重金属による底生生物への毒性影響の評価 | | |
| 研究成果 | 氏は水生生物への餌生物中重金属の化学的形態を定量化し、上位生物に対する毒性影響を評価された。餌由来暴露の重要性を示す従来の報告にない有用な成果が得られた。 | | |

【 表彰式ならびに記念講演会の状況 】



授賞式記念撮影

左から 坂本技術委員長・中島准教授・児玉谷助教・宮脇研究員・小倉理事長



理事長賞 児玉谷 仁
鹿児島大学大学院 助教



技術委員長賞 宮脇 崇
福岡県保健環境研究所 研究員



鉄鋼技術賞 中島 典之
東京大学大学院 准教授



記念講演会 聴講風景